

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 女性総合診療部 大垣洋子

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 大垣洋子

不妊治療中の方を対象としたマイクロポリープに関する研究

1.研究の対象

2013年1月から2017年3月まで、当科で着床不全を疑い子宮鏡検査を行った不妊治療中の方。

2.研究の目的・方法

目的：胚移植を繰り返しても妊娠しない方の原因のひとつとして、子宮内膜マイクロポリープ(ごく小さなポリープ)の存在が関与している可能性があります。その治療が不妊治療に与える効果について明らかにします。

方法：この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 ID、年齢、胚移植回数、妊娠回数 等
子宮鏡検査結果、膣分泌物検査結果 等